

# 修士論文発表会 プログラム

有機・高分子物質 専攻

月 日	2月18日(月)		会 場	南8号館102号室	
開始時刻 終了時刻	発表者氏名	司会教員	審査教員		論 文 題 目
9:30 10:00	須藤 薫淑	橋本 寿正	鞠谷 雄士 塩谷 正俊		偏光 FT-IR イメージング法によるマイクロ高次構造解析と熱拡散率分布
10:00 10:30	新井 司	塩谷 正俊	橋本 寿正 鞠谷 雄士		繊維強化複合材料の応力伝達における樹脂粘弾性の効果
10:30 11:00	大谷 忠	塩谷 正俊	橋本 寿正 鞠谷 雄士		界面活性剤を用いた炭素材料の細孔構造制御に関する研究
11:00 11:30	蒔 昌平	安藤 慎治	竹添 秀男 バツ マチン		超高压印加によるポリイミドの光物性変化と凝集状態の関係
11:30 12:00	韓 雨来	安藤 慎治	柴田 修一 扇澤 敏明 斎藤 礼子		新規低屈折率ポリイミド/シリカナノハイブリッド材料の調製と特性解析
13:00 13:30	小早川尚之	古屋 秀峰	佐藤 満 川内 進		イソ酪酸/水混合溶媒中におけるポリエチレングリコール鎖の局所構造解析
13:30 14:00	櫻田 瑛子	古屋 秀峰	安藤 慎治 川内 進		ブロックオリゴペプチドを用いたヘリックス-スーコイル転移機構の検討
14:00 14:30	高橋由紀子	古屋 秀峰	安藤 慎治 川内 進		重金属解毒作用を有するペプチドモデル化合物の構造解析
14:30 15:00	井久田 明史	扇澤 敏明	竹添 秀男 安藤 慎治		計算による高分子の構造と屈折率・複屈折に関する研究
15:00 15:30	井砂 宏之	扇澤 敏明	西 敏夫 野島 修一		Polymerization induced phase separation in miscible region of polymer blend with LCST type phase diagram
15:30 16:00	小野 修平	扇澤 敏明	西 敏夫 野島 修一		Phase Formation Mechanism of Reaction-Induced Phase Separation in Polymer Blends
16:00 16:30	松岡 龍一	野島 修一	西 敏夫 扇澤 敏明		マイクロ相分離構造内で結晶化した高融点ブロックのラメラくり返し構造への構造再配列
16:30 17:00	永井 さえ	西 敏夫	野島 修一 扇澤 敏明		ナノレオロジー AFMの開発と高分子材料への応用
17:00 17:30	五十嵐貴亮	西 敏夫	奥居 徳昌 安藤 慎治		偏光近接場光学顕微鏡の開発と高分子結晶への応用
17:30 18:00	永山 聡士	西 敏夫	鞠谷 雄士 扇澤 敏明		PP/CaCO <sub>3</sub> コンポジットの物性改善における界面作用の研究

月 日	2月18日(月)		会 場	南8号館623号室	
開始時刻 終了時刻	発表者氏名	司会教員	審査教員	論 文 題 目	
9:45 10:15	春原 基博	柿本 雅明	竹添 秀男 上田 充	新規ハイパーブランチ銅フタロシアニンの合成	
10:15 11:00	石田 良仁	柿本 雅明	上田 充 手塚 育志 高田十志和 小西 玄一	カゴ型シルセスキオサンを主鎖に有する直鎖状ポリマーの合成と層間絶縁フォトポリマーへの応用	
11:00 11:30	深川 清隆	柿本 雅明	上田 充 手塚 育志	末端にスルホン酸基を有する多分岐型ポリマーの合成と高分子電解質膜への展開	
11:30 12:00	渡邊 真俊	柿本 雅明	上田 充 手塚 育志	側鎖に多数のスルホン酸基を有するポリフェニレンエーテルスルホンの合成と高分子電解質膜への応用	
13:00 13:30	高野 聡士	石津 浩二	上田 充 柿本 雅明	ATRPによるハイパーブランチ構造を導入したタッドポールポリマーの設計	
13:30 14:00	鳩山 直政	石津 浩二	平尾 明 柿本 雅明	ロッド鎖を一成分とするナノ構造高分子設計	
14:00 14:45	高坂 泰弘	高田十志和	上田 充 柿本 雅明 手塚 育志 小西 玄一	側鎖が可動な高分子の合成と特性評価	
14:45 15:15	高木 直人	高田十志和	柿本 雅明 石曾根 隆	末端封鎖を鍵とするシクロデキストリン含有ポリロタキサンの合成と構造制御	
15:15 16:00	瀬戸 良太	高田十志和	上田 充 平尾 明 古屋 秀峰 小西 玄一	C <sub>2</sub> キラルユニットを鍵とする人工らせん高分子の設計と合成	
16:00 16:30	深澤啓一郎	高田十志和	平尾 明 手塚 育志	側鎖にロタキサン構造を持つらせん高分子の合成	
16:30 17:15	大清水 薫	上田 充	石津 浩二 平尾 明 手塚 育志 石曾根 隆	縮合系高分子のブロック共重合体の合成	
17:15 18:00	中林 千浩	上田 充	石津 浩二 平尾 明 柿本 雅明 高田十志和	新規プロトン伝導性電解質膜の開発	
18:00 18:30	奥津 理恵	上田 充	高田十志和 安藤 慎治	高屈折率・高アッペ数を有する新規樹脂材料の開発	

月 日	2月19日(火)		会 場	南8号館102号室	
開始時刻 終了時刻	発表者氏名	司会教員	審査教員		論 文 題 目
9:30 10:00	町田 佳美	竹添 秀男	安藤 慎治 石川 謙		シリカ粒子単層膜を用いたOLEDの光取り出し効率向上のための研究
10:00 10:30	新井川 祐也	竹添 秀男	渡辺 順次 石川 謙		バナナ形液晶の相構造に及ぼす末端鎖の影響
10:30 11:15	バン コア	竹添 秀男	渡辺 順次 石川 謙 扇澤 敏明 バツハ マチン		バナナ形ネマチック液晶の電気光学特性
11:15 11:45	薄田 真	石川 謙	竹添 秀男 森 健彦		フタロシアニン系薄膜を界面に用いた有機トランジスタの作製
11:45 12:15	柴田 幸治	森 健彦	竹添 秀男 石川 謙		Contact resistance of organic transistors with (TTF)(TCNQ) electrodes
13:15 13:45	海老原 洋平	バツハ マチン	竹添 秀男 扇澤 敏明		共役系ポリマー単一鎖のコンフォメーション特定と光物性の研究
13:45 14:30	石毛 亮平	渡辺 順次	竹添 秀男 川内 進 石川 謙 戸木田雅利		主鎖型液晶高分子におけるチェーン・フォールディングの発生と、それが誘起する特異な液晶相構造
14:30 15:00	岡 英樹	渡辺 順次	川内 進 戸木田雅利		アルキル側鎖を有する棒状ポリシランの液晶相転移挙動
15:00 15:30	鈴木 秀幸	渡辺 順次	川内 進 戸木田雅利		フェニルエチルアミン誘導体のキラル液晶における特異ならせんピッチの温度依存性
15:30 16:00	内藤 遊	渡辺 順次	川内 進 戸木田雅利		スメクチック層構造における二量体分子の充填様式に関する研究
16:00 16:30	大野 法由	奥居 徳昌	手塚 育志 鞠谷 雄士		線状・環状高分子の結晶化挙動
16:30 17:00	滝田 智仁	奥居 徳昌	鞠谷 雄士 石川 謙		高分子の結晶化過程中における負圧とキャビテーションの発生
17:00 17:30	郡 洋平	鞠谷 雄士	奥居 徳昌 塩谷 正俊		ポリプロピレンの溶融紡糸における成形性および繊維の構造・物性に対する組成分布制御の効果

月 日	2月19日(火)		会 場	南8号館623号室	
開始時刻 終了時刻	発表者氏名	司会教員	審査教員	論 文 題 目	
9:30 10:15	林 正太郎	手塚 育志	柿本 雅明 淵上 寿雄 石曾根 隆 富田 育義 跡部 真人	ATRP-RCM プロセスによる環状高分子合成	
10:15 10:45	原田 弘行	手塚 育志	上田 充 高田十志和	8の字型高分子の切断によるカテナンの合成	
10:45 11:15	孟 慶圓	手塚 育志	高田十志和 斎藤 礼子 赤池 敏宏 田川 陽一 森 俊明	Synthesis of Paddle-type Multicyclic Polymers by "Click" Process (クリックプロセスを用いるパドル型多環高分子の合成)	
11:15 11:45	森 直樹	手塚 育志	平尾 明 柿本 雅明	末端反応性星型および dendritic 型 PTHF を用いた多環縮合高分子トポロジーの設計	
11:45 12:15	堤 健智	古畑 研一	柿本 雅明 手塚 育志	イオン性液体を溶媒とするセルロースの化学修飾	
13:15 13:45	中川 大輔	斎藤 礼子	谷岡 明彦 柿本 雅明	有機-シリカ複合型水蒸気バリア膜のモルホロジーに関する研究	
13:45 14:15	原 知子	斎藤 礼子	上田 充 高田十志和	環状メタクリル酸オリゴマーの包接における pH 依存性の静的及び速度論的解明	
14:15 14:45	謝 羽	谷岡 明彦	扇澤 敏明 斎藤 礼子	ゾル-ゲル法を用いたシリカベースナノファイバーの作製と評価	
14:45 15:15	石黒 祐	谷岡 明彦	奥居 徳昌 鞠谷 雄士	エレクトロスプレーデポジションによる形状記憶ポリマーファブリックの作製に関する研究	
15:15 15:45	鈴木 賢一	谷岡 明彦	石川 謙 塩谷 正俊	エレクトロスプレー法によるカーボンファイバーの作製と応用	
15:45 16:15	犬島 玲子	平尾 明	高田十志和 石曾根 隆	リビングアニオン重合により合成した水溶性ポリアルキルメタクリレートを用いたブロック、および星型ポリマーの精密合成	
16:15 16:45	林 宏美	平尾 明	石津 浩二 石曾根 隆	鎖末端に複数の酸無水物とアミノ基を有するポリマーを用いた熔融ブレンド法によるスターポリマー合成	
16:45 17:15	松永 要輔	平尾 明	上田 充 石曾根 隆	$\alpha$ -フェニルアクリロイル基とリビングアニオンポリマーを用いた新規繰り返し法による高世代樹木状多分岐ポリマーの連続精密合成	
17:15 17:45	山口 宏大	平尾 明	上田 充 石曾根 隆	置換フェニルビニルスルホキシド誘導体のアニオン重合とブロックポリマーの合成	
17:45 18:15	上原 陽介	石曾根 隆	平尾 明 手塚 育志	側鎖アルキル基を有する 1,3-デヒドロアダマンタン類の開環重合	